

2022（令和4）年度 高等教育研究部活動報告

I. 研究活動とその実践

1. FD・SD・TAD (Teaching Assistant Development) ・PFF (Preparing Future Faculty) の実践的研究（高等教育研修センター、北海道地区 FD・SD 協議会等との連携）

- (1) FD の実施（教育能力、大学の設備・環境に関する知識、英語力の育成）
- (2) SD の実施
- (3) 全学教育 TA 研修会の実施, TF (Teaching Fellow) 研修会の実施
- (4) 北海道地区 FD・SD 協議会総会・分科会の実施
- (5) IDE (Institute for Development of Higher Education) 大学セミナーの開催

2. 教育の最新手法に関する調査・実践的研究

- (1) STEAM (Science Technology Engineering Arts Mathematics) 科目の研究
- (2) 地域の企業と協力してのデザイン思考授業開発の研究
・北海道 Society 5.0 みらい創造ワークショップ参画
- (3) カリキュラム設計に関する研究
- (4) アクティブラーニング・PBL (Project-Based Learning) に関する研究
- (5) 大学院レベルのリカレント教育に関する研究（大学院教育推進機構リカレント教育推進部との連携）

3. 大学教育改革に寄与する IR (Institutional Research) の研究（総合 IR 室との連携）

- (1) 学生調査、卒業生調査、大学院生調査等の各種調査の企画と実施
・大学 IR コンソーシアムによる学生調査、卒業生調査、大学院生調査の実施
・獣医学科の卒業時アンケート等の集計・分析
・大学 IR コンソーシアムの理事として理事会に出席
- (2) 学生の入学から就職までの教学データの接続と分析および教育効果の検証—入試改革、教育プログラム、1 年生—3 年生同一母集団の経年変化に着目した調査分析
- (3) 学内の各部局、総合 IR 室との連携体制の構築—分析結果の提供等
・総合 IR 室教学部門による各部局への学生調査結果等の報告と意見交換の実施
(9/26 経済、9/27 文、9/28 法、9/29 教、10/3 水産・農、10/6 工・理、10/17 薬・医、10/24 獣、10/27 歯)
- (4) 教学評価データのフィードバック—ファクトブック、報告書、研究会等
- (5) 教学評価と教育の質保証に関する国内外の研究動向の把握—調査等
・高等教育ジャーナル資料「教育の内部質保証システムをどう構築するか—岩手大学 Ist Folio の事例から—」の掲載
- (6) 教育分野における DX の推進に向けた教育情報の分析・活用
・教務情報システム専門委員会委員として、次期教務情報システムの検討に参画

4. 大学教育と人材育成のあり方・効果に関する研究と実践

- (1) インターンシップの充実に向けた研究と実践
・全学インターンシップ（全学教育科目「インターンシップ A（国内 2022）」「インター

ンシップB（国内2022）」の実施

- ・全学インターンシップ履修説明会：オンラインで実施、5月13日（月）～
- ・学生と企業等のマッチング：派遣学生75名
- ・インターンシッププレ研修の実施：オンラインで実施、5月20日（金）、5月23日（月）、5月28日（土）、8月4日（木）
- ・事前研修：対面で実施、7月14日（木）～
- ・派遣学生事前個人面談（1人約15分）：オンラインで実施、7月25日（月）～8月4日（木）
- ・派遣学生事後個人面談（1人約15分）：オンラインで実施、11月2日（水）～11月10日（木）
- ・インターンシップ成果発表共有会：オンラインで実施、10月26日（水）
- ・終了後のアンケート調査結果：将来のキャリア設計に「大いに役立つ」58%、「役立つ」が42%、全体の満足度は「大いに満足」が62%、「満足」が36%

(2) 経済同友会と連携した低学年長期インターンシップの研究と実践

- ・2016年度より経済同友会と連携した低学年・長期インターンシップを①の全学インターンシップの特別プログラムとして実施しており、2022年度は、第一生命保険、住友林業、アスクル、JR東日本、イオン、三井住友銀行、三菱ケミカル、三井不動産、武田薬品工業、双日、損害保険ジャパン各1名の計11社、11名の学生（1年生2名、2年生9名）を派遣。
- ・5月参加希望学生の募集（44名の応募）
- ・事前研修、個人面談は（1）と合同で実施
- ・11月18日（金）に成果報告会を開催（派遣学生、企業、次年度派遣希望学生等の参加）

(3) キャリア教育科目（キャリアデザイン、大学と社会）の充実

① 特別講義「大学と社会」の実施

- ・本学の卒業生12名による講義を実施
- ・2017年度から、新渡戸カレッジと共同実施し、12名の講師のうち1名の新渡戸カレッジフェロー及びメンターに講義をいただいた。

② 一般教育演習「キャリアデザイン」の実施

(4) キャリア教育、キャリア支援のあり方についての検討

- ・先端人材育成センターと共同で各部局のキャリア教育・支援の実態調査の実施
- ・他大学のキャリア教育・支援に関する訪問調査等の実施

(5) 初年次を対象としたキャリア教育科目の検討と試行

- ・2023年度開講予定の新入生の必修科目である「北大での学び」への試行に協力

5. 入試改革と高大連携

(1) フロンティア入試 Type I の開発

- ・フロンティア入試 Type I コンピテンシー評価の実施（各部局に審査結果を提供）
- ・フロンティア人材評価システムの開発・運用（機能要件定義・画面設計・モックアップ開発）
- ・フロンティア入試 Type I における5学部11学科との意見交換会実施
- ・フロンティア入試 Type I における得点調整に係る検討
- ・入試課へのフロンティア入試（Type I・コンピテンシー評価）説明資料の提供
- ・フロンティア入試 Type II における受験者・入学者のデータ分析

- ・MMI 導入に基づく面接試験開発支援（獣医・後期）
 - ・獣医学部・後期試験（面接）の質問例，評定表の作成・修正
 - ・獣医学部入学者の成績に関するデータ分析
 - ・追跡調査（年次アンケート調査）
 - ・2022 年度グローバル基礎科目夏ターム「リーダーシップとチームワーク」授業（授業参加者における資質・能力について全 8 回のオブザーブを通して視察）
- (2) 調査・データ分析，入試開発支援
- ・年次アンケート調査のデータ分析
- (3) 入試広報
- ・北海道大学入試説明会（オンライン：2022. 7. 27，オンデマンド：2022. 8. 3）
 - ・オープンキャンパス（2022. 8. 7～8. 8）
 - ・北海道大学進学相談会（オンライン：2022. 10. 2，10. 30）
 - ・道教委主催 医進類型指定校等連絡協議会（オンライン：2022. 6. 8）
 - ・フロムページ主催 夢ナビライブ 2022 SUMMER（オンライン：2022. 7. 10）
 - ・東北七県新聞社主催 大学進学説明会（仙台）（2022. 7. 17）
 - ・石狩南高校 進学ガイダンス（2022. 7. 26）
 - ・大学情報センター主催 主要大学説明会
 - ・広島（2022. 7. 30）、横浜（2022. 8. 18）、札幌（2022. 8. 21）、名古屋（2022. 8. 28）、大阪（2022. 9. 3）
 - ・ダイヤ書房主催 北海道進学フェスタ 2022（オンライン：2022. 9. 25）
 - ・静内高校 進路ガイダンス（2022. 10. 26）
 - ・鎌倉高校 進学説明会（オンライン：2022. 10. 27）
 - ・札幌新川高校 保護者対象進学説明会（2022. 10. 28）
 - ・河合塾主催 北大説明会（2022. 11. 10）
 - ・北海道高等学校教育研究会（2023. 1. 12）
 - ・重点高校等への訪問（フロンティア入試 Type I に係る広報）
 - ・北海高校（2022. 6. 23），札幌光星高校（2022. 6. 24），帯広柏葉高校（2022. 7. 21），釧路湖陵高校（2022. 8. 26），札幌大谷高校（2022. 10. 11），藤女子高校（2022. 10. 12），札幌第一高校（2022. 10. 14），札幌東高校（2022. 11. 4），滝川高校（2022. 11. 9）
- (4) 高大連携・接続（高大連携授業聴講型公開講座の実施）
- ・高校訪問：札幌北高校（7 月 4 日），市立札幌旭丘高校（7 月 4 日），札幌西高校（7 月 7 日），札幌南高校（7 月 7 日），藤女子高校（7 月 8 日），市立札幌開成中等教育学校（7 月 8 日）
 - ・説明会：札幌北高校（7 月 19 日）
 - ・オリエンテーション（9 月 26 日）
 - ・講座開講（10 月 3 日～2 月 6 日）：参加校 6 校（北，藤女子，旭丘，西，南，開成），参加者 24 名，開講講座 11 授業（オンライン）
 - ・受講証明書の発行（21 名）
 - ・受講生アンケート
 - ・報告書（「高校生の全学教育科目の聴講に関する調査 集計結果」の発行）
- (5) 高校等調査
- ・高等学校等における教育・進路指導および大学の入試・入試広報に関する調査（第 3 回，第 4 回）の実施

- ・次期入試広報戦略「評価分析」に係る「大学イメージ調査」の計画・実施
- ・令和4年～6年度までの計画における試行調査として学内（新渡戸カレッジ学生）と学外（進学相談会参加の高校生）を対象に実施
 - オープンキャンパス 366 回答／1371 配信
 - 進学相談会（夢ナビ） 90 回収／600 配信
 - 大学進学相談会 37 回収／479 配信
 - 新渡戸カレッジ 夏ターム基礎科目「リーダーシップとチームワーク」（5 講時）
受講者 82 回収／165 配信

6. 地域社会と連携する大学づくり

- (1) 北海道大学公開講座（全学企画）の企画運営及びその将来像の検討
 - ・令和4年度北海道大学公開講座（全学企画）「コロナ時代の新常識」（6月9日～7月28日にオンラインで計8回開催，87名が受講）の実施と，令和5年度同講座「社会変革の実現に向けた大学の役割：SDGs 研究最前線」（令和5年6月8日～7月27日に計8回開催予定）の企画
 - ・今後の公開講座のあり方の検討
- (2) 地域住民の生涯学習を支援するための学外諸機関との連携の推進

II. 広報・出版活動

1. ニュースレターの編集発行
 - ・123号：2022年5月24日
 - ・124号：2022年10月31日
2. 高等教育ジャーナル～高等教育と生涯学習～
 - ・第30号：2023年3月31日発行
 - ・本号より投稿システムの利用を開始
3. 研究部ウェブサイトのリニューアル（2023年4月公開）

III. 学協会等における発表

- ・亀野淳「採用目的で実施している企業のインターンシップは採用後も効果があるのかー企業に対するアンケート調査結果からー」日本キャリアデザイン学会第18回研究大会，2022.9.10，オンライン
- ・亀野淳「人文社会科学系インターンシップと職業資格型実習との相違とそれらを規定する要因」日本インターンシップ学会第23回大会シンポジウム，2022.8.27、久留米大学
- ・亀野淳「企業側から見たインターンシップと今後のインターンシップ研究の課題」日本労務学会北海道部会研究会，2023.3.25、オンライン
- ・邱麗，池田文人（2022）．創造的なリサーチクエスションの類型と特徴ーRQフレームワーク作成の可能性の検討ー，日本創造学会第44回研究大会，第2会場セッションD，2022年11月13日，慶應義塾大学日吉キャンパス，ハイブリッド開催．
- ・池田文人（2022），創造的問いの創出を支援する教育プログラムの開発，日本創造学会第44回研究大会，オンライン第2会場セッションI，2022年11月13日，慶應義塾大学日吉キャンパス，ハイブリッド開催．
- ・池田文人，江本理恵，岩間徳兼，飯田直弘，田村志穂美，板東信幸，科学的な問い（リサーチ・クエスション）の創出と評価のための枠組み，日本教育学会第44回大会，大学教育学会第44回大会発表要旨集録，pp.95-96，2022.

- ・石川奈保子 (2022) 「博士課程における社会人大学院生の学位取得までの研究活動のプロセス」日本教育工学会研究会, 2022年12月3日, 鹿児島女子短期大学
- ・石川奈保子 (2023) 「博士課程における社会人大学院生の入学動機からキャリア目標設定へのプロセス」日本教育工学会 2023年春季全国大会 (第42回大会), 2023年3月26日, 東京学芸大学
- ・江本理恵 (2022) 「教育の内部質保証システムと学修成果の可視化」第71回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会, 2022年9月1日, 岩手大学
- ・Rie EMOTO & Hiroshi KATO (2022), “Analysis of the Process by Which University Faculty Members Come to Accept the In Assistant Faculty Development Support System and Use it to Reflect on and Improve Their Classes”, World Conference on Computers in Education 2022, 2022-08-24, 広島国際会議場

IV. 論文

- ・Jun Kamenno (2023), “Is Japanese Internship for the Purpose of Education or Recruitment?: A Study of its Historical Background, and Recent Changes and Future Challenges,” *Japan Labor Issues* 41, 19-34
- ・亀野淳 (2023) 「アルバイトと新規学卒就職の関連に関する実証的研究：アルバイト先に就職した学生の特徴」『高等教育ジャーナル』30, 83-91
- ・Fumihito Ikeda, Development of training programs and evaluation methods for question intelligence, *Impact*, Volume 2022, Number 5, October 2022, pp. 31-33(3), Science Impact Ltd. DOI: <https://doi.org/10.21820/23987073.2022.5.31>
- ・小泉光世, 原田勇希, 池田文人, 心理ゲーム多発学級における授業中のコミュニケーション改善に関する実践研究-やりとりの質的变化の検討-, 交流分析研究, 第46巻, 第2号, pp. 90-98, 2021. (発行は2022年3月)
- ・小泉光世, 原田勇希, 池田文人, 心理ゲーム多発学級における授業中のコミュニケーション改善に関する実践研究-心理ゲームと無条件肯定的ストロークの量的変化の検討-, 交流分析研究, 第46巻, 第1号, pp. 33-45, 2021. (発行は2022年3月)
- ・池田文人, 岩間徳兼, 成田秀夫, 2022, QQ Test の開発と試行-探究学習の成果をそくていするための指標づくりを目指して-, 大学入試研究ジャーナル, 第32巻, pp35-42, 2022.
- ・邱麗, 山下尚子, 陳心怡, 池田文人, 創造的問いを育む新しい探究モデル「KCKI」の試行-探究学習におけるリサーチクエストの創出の支援-, 高等教育ジャーナル, Vol. 30, pp. 63-74, 2023.
- ・石川奈保子, 石田百合子 (2023) 「オンライン授業での大学生の自己調整学習方略使用と学習計画の立て方との関係」『日本教育工学会論文誌』46(4), 641-652
- ・石川奈保子, 城綾実, 牧野遼作, 宗政由桐 (2023) 「コロナ禍における子ども向け科学館での科学教育の継続」『日本教育工学会論文誌』46(suppl.), 197-200
- ・江本理恵 (2023) 「教育の内部質保証システムをどう構築するか-岩手大学 In Folio の事例から-」『高等教育研究ジャーナル』30, 75-81
- ・岩間徳兼, 田村志穂美, 板東信幸, 飯田直弘, 池田文人 (2023) 「新科目「情報 I」に対する高等学校等の反応-進路指導担当者の回答から-」『高等教育ジャーナル』30, 17-28

V. 書籍

- ・池田文人, 『問いが鼓動するまで。』, 溪水社, ISBN978-4863276093, 2022年.
- ・Naohiro Iida "Evaluation and Assessment to Improve Student Outcomes", in Akito Okada and Sam Bamkin (eds.) (2022) Japan's School Curriculum for the 2020s: Politics, Policy, and Pedagogy, Springer, pp. 67-82.
- ・飯田直弘「イギリスコロナ禍におけるイギリスの大学入学者選抜の現状と課題—GCE-A レベル試験の中止と代替措置を中心として」、倉元直樹(監)、倉元直樹・久保沙織(編著)『コロナ禍に挑む大学入試(2)世界と日本編』、金子書房、2022年

VI. 外部資金の獲得

- ・科学研究費補助金(挑戦的研究(開拓))「質問力を測定する評価指標と試験環境の開発」
- ・科学研究費補助金(基盤研究(C))「国際的・横断的資格認証枠組みに基づく大学入学者選抜に関する国際比較研究」
- ・科学研究費補助金(若手研究)「社会人大学院生に対する研究活動支援モデルの構築」
- ・科学研究費補助金(研究活動スタート支援)「オンライン大学で学ぶ女性の学習環境と自己調整学習」
- ・科学研究費補助金(基盤研究(C))「ICTを活用した教育支援システムを用いた教育改善(FD)に関する研究」
- ・公益財団法人労働問題リサーチセンター研究助成「面接偏重からインターンシップを活用した採用方式への移行の可能性に関する実証的研究—企業へのアンケート調査を中心に—」

VII. 社会貢献

1. 学外委員等

- ・全国大学入学者選抜研究連絡協議会 幹事・企画委員
- ・令和4年度第17回全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会(2022.5.26~5.28) 企画・司会(全体会2)
- ・国立大学アドミッションセンター連絡会議 幹事
- ・北海道教育庁・公立高等学校入学者選抜改善の検討に係る懇談会 座長
- ・札幌開成中等教育学校 学校評議員(学校関係者評価委員会委員)
- ・札幌南高等学校 学校評議員
- ・文部科学省・科学技術学術政策研究所(NISTEP) 専門調査委員
- ・IDE大学協会 理事代理・北海道支部理事
- ・IDE大学協会北海道支部: IDE大学セミナー「アフターコロナの北海道地区における大学間連携」 企画・司会(2022.8.30)
- ・2022年度青山学院大学教育人間科学研究所研究プロジェクト「多元共生を持続可能に実現する教育には、どのような学問知が必要となるのか—イギリスにおける取り組みを参照軸として意見交換・熟議することで追求する」 研究協力者
- ・一般社団法人大学IRコンソーシアム 理事
- ・岩手医科大学附属病院臨床研究審査委員会 委員
- ・岩手医科大学看護学部教育評価委員会 委員
- ・北海道地方最低賃金審議会会長
- ・北海道地方労働審議会会長

- ・公的試験の部会委員（機密事項につき、詳細割愛）

2. 招待講演等

- ・札幌保健医療大学第1回FD・SD研修会 講師（「高大接続と多面的・総合的評価に基づく大学入学者選抜の課題—比較教育学の見地から」），札幌保健医療大学（2022.7.12）
- ・静岡県掛川西高校 ミニ大学（オンライン：2022.9.8）
- ・Look Forward the Next Generation Education Exchange & Cooperation among China, Japan, and Korea, Jilin University, China, Key Speaker（“Roles and Functions of Foreign and International Qualifications Recognition Bodies in University Admissions Selection”）（Online: 25th September 2022）.
- ・札幌旭丘高校学問研究会 講師（2022.11.8）
- ・東北大学入試研究会 講師（2023.3.10）
- ・香川大学入試改革フォーラム 講師（2023.3.16）
- ・札幌保健医療大学第2回FD・SD研修会 講師（「ティーチング・ポートフォリオのススメ」），札幌保健医療大学（2022.8.12）

3. 学協会等の活動支援

- ・日本比較教育学会第58回大会実行委員会幹事
- ・日本教育工学会研究会委員会幹事
- ・日本教育工学会大会企画委員会委員（春季大会）
- ・大学教育学会代議員
- ・大学教育学会広報委員会委員
- ・日本行動計量学会広報委員会委員
- ・人材育成学会理事
- ・日本労務学会理事・北海道部会長
- ・日本計画行政学会理事・北海道支部長
- ・日本キャリアデザイン学会キャリア研究・政策・国際交流委員会委員
- ・北海道都市地域学会・副会長

4. その他

- ・大学アドミッション専門職協会（正会員）における活動
 - 2022年度年次大会・総会（オンライン：2022.8.19）
 - 令和4年度アドミッション専門職協会研修会（第2回）（オンライン：2022.11.12）
 - 京都高大連携研究協議会主催 第20回高大連携教育フォーラム（オンライン：2022.12.3）

VIII. 研究員等の活動

【客員研究員】

佐藤浩章（大阪大学）

9月26日 高等教育研究部セミナー「次世代の教養教育を考える」の実施

IX. その他

- ・ソウル大学とのジョイントシンポジウムへの参画